

# 競技運営上の確認事項

大会競技委員長

- 1 本大会は、2024年度（公財）日本バレーボール協会6人制バレーボール競技規則及び2024年度競技要項により実施する。
- 2 試合はすべて3セットマッチとし、トーナメント戦で行う。なお、3位決定戦は行わない。
- 3 競技日程は、大会プログラムに記載されたとおりに実施する。
- 4 競技開始時刻は下記の通りとする。
  - (1) 第1試合 9時20分 第2試合10時30分 第3試合11時40分 第4試合12時50分  
第5試合14時00分 第6試合15時10分 この設定時刻は遅れることはあっても早まることはない。
  - (2) 前の試合が伸びた場合は10分間の合同練習後、プロトコールに入る。
  - (3) 試合が連続する場合は、前の試合終了20分後、プロトコールに入る。
- 5 今大会の使用球は、男子ミカサ製（V300W）女子モルテン製（V5M5000）を使用する。
- 6 チーム構成は、部長・監督・コーチ・マネージャー各1名と選手14名内、計18名以内とする。ただし、選手は申込みした18名から試合毎に14名をコンポジションシートに記入することができる。なお、部長・監督・コーチ・マネージャーは統一した服装を着用（ランニングシャツやショート・ハーフパンツは不可）し、各章は規定のマークを明確に判別できる位置（左胸部が望ましい）に付けること。
- 7 監督・コーチ・マネージャーのうち1名以上は、公益財団法人日本スポーツ協会公認スポーツ指導員制度に基づく、公認バレーボールコーチ1~4のいずれかの資格を有する者であること。資格所有者不在の場合は、すべてのベンチスタッフ（部長を含む）のベンチ入りは認めない。  
※上記は本大会規定であるため、県予選については問わない。
- 8 ベンチスタッフに変更となる場合は、受付時に「ベンチスタッフ変更届」を提出すること。ただし、大会申込みしたスタッフ・選手以外がスタッフへ追加となる場合は、MRSによるチーム加入一覧を提出すること。なお、選手に関しては競技者番号を含む一切の変更は認められないが、プログラム記載ミスの場合のみ受付ける。
- 9 選手のユニフォーム等について、JVA公認企業以外のもので着用する場合には、あらかじめチームで責任をもってロゴマークが露出しないように処置する。
- 10 コンポジションシートは、第1試合のチームは受付時に、第2試合以降のチームは試合設定時間1時間前までに「コンポジションシート受付」（メインアリーナBコート入り口）へ提出すること。

- 11 コートワイピングについては、各チームがタオルなどで行う。但し、タイムアウト中やセット間はモップを使用する。
- 12 ベンチには飲料水（保冷バック等を使用し、床及びシートに直接置かないこと）、救急用具等必要なもの以外持ち込まないこと。
- 13 給水タイムを取り入れる。各セット1回目（13点）、2回目（30点）
- 14 コートオフィシャル（記録員・AS・ラインジャッジ・点示）9名について、第1試合は組合せに記載された○数字のチームから（男子：①はAコート、④はBコート、⑤はDコート）、第2試合以降は敗者チームからお願いします。なお、人数不足の場合は勝者チームにお願いする場合がありますのでご協力ください。  
線審の服装については、ユニフォーム以外を服装でお願いします。（チームで統一した服装が望ましい）
- 15 試合会場の開館・開場は、8時30分とする。
- 16 会場では、体育館の使用規定を遵守すること。

## 諸連絡事項

大会事務局

- 1 シューズ等は、上靴、下靴等を区分してください。
- 2 喫煙は、指定場所で行ってください。（喫煙者のマナーです。）
- 3 アリーナ内は、飲食禁止です。（試合での水分補給は除く。）飲食は観覧席にてお願いします。
- 4 貴重品は各チームで責任をもって管理してください。
- 5 各チームで出たゴミは必ず持ち帰ってください。  
(1) 試合で使用した空のペットボトルも同様です。  
(2) 施設に設置してある自動販売機のゴミ箱に、持込んだゴミ・ペットボトル等を捨てないでください。
- 6 練習会場はありません。体育館内のロビー、廊下等ではボールを使った練習は禁止です。
- 7 駐車場については、指定の場所をお願いします。（下記位置図参照）
- 8 更衣室の利用については、コロナウイルス感染症感染防止のため主催者の指示に従って下さい。
- 9 緊急時の連絡先は下記のとおりです。

谷中 藤雄（大会事務局長） 090-4733-3828

# 日立市池の川さくらアリーナ



# 本大会における危機管理体制のご案内とご協力のお願い

大会事務局

(公財)日本バレーボール協会の「国内競技会の危機管理マニュアル」に基づき、本大会においても大会期間中の自然災害(地震等)、火災、停電、病気(食中毒・インフルエンザ、新型コロナウイルス感染症など)、負傷等、生命の危機にも関わる予期せぬ事態の発生に際し、適切な対処をとることにより、被害の拡大防止や傷病者の早期回復を図れるよう、大会実行委員会としましても努めてまいります。

つきましては、下記の通り、基本体制についてご案内申し上げますので、チーム関係者の皆様にもご理解とご協力を賜りますよう宜しくお願いします。

## 1 会場の施設・用具等について

競技会場、競技コートの安全については細心の注意と安全確保に努めますが、もしも破損している箇所や危険と思われる箇所を発見された場合には、速やかにお近くの大会役員までにご連絡下さいませようお願いいたします。

## 2 負傷者の発生について

- (1) 試合中に怪我が発生した場合は、速やかに当該審判員に連絡し、大会本部の指示を受けてください。
- (2) 状況に応じ、医療機関の案内や救急車の要請等を行います。(医療機関情報参照)
- (3) AEDについては、各会場入り口に設置してあります。
- (4) 今大会は、緊急の事態に備え、担当役員が救護にあたっておりますので、応急処置、緊急時の救急車が到着するまでの対応に万全を尽くします。何か不測の事態が生じましたら、大会本部に連絡下さい。

## 3 病気等の発生について

- (1) 大会中のチームスタッフ・選手が病気を発症した場合は、必ずチーム責任者から症状とチームの全体の状況を大会本部に連絡のうえ、大会本部の指示を受けてください。
- (2) インフルエンザやノロウイルス、新型コロナウイルス等の感染症の場合は、感染拡大防止の観点からも大会本部の指示に従い、消毒・手洗い・うがいの実施やマスクの着用等の協力をお願いします。  
大会本部としても必要な場合は、選手・観客への告知や誘導の徹底を図ります。

## 4 自然災害や火災等の発生時の対応について

- (1) 一斉放送等により、会場内に指示を出す予定にしておりますが、各チームにおいて緊急避難経路の確認を事前に実施いただき、適切なお対応をお願いいたします。
- (2) 非常口の確認と非常口を塞ぐことのないように荷物の管理にもご配慮をお願いします。